



Osaka University of Human Sciences

大阪人間科学大学 校友会



会長挨拶



大阪人間科学大学校友会 会長

南 陽介

校友会会員の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。依然として、コロナの影響もあり校友会企画のイベントを行うことができない状況が引き続きであります。

定例会はリモートを原則として開催をして2年が過ぎました。今まで以上に効率化は図られるようになりましたが、リアルに集まって話をする大切さをひしひしと感じております。

本年は、校友会総会をハイブリット開催にて行いました。現場には卒業生の方と教職員の方も足を運んでくださりました。やはり直接会って話をできるという楽しさを改めて感じた瞬間でありました。そこで報告いたしました内容で、今年度より進めている新たな取り組みを報告いたします。

①在学生への支援強化

学生表彰、団体表彰への副賞授与を行って参ります。優秀な成績を残した学生や団体への表彰式に出席をさせていただき、副賞提供をします。今後校友会の未来を担ってもらえるように早い段階から校友会の存在を知ってもらおう場としていきたいと思っています。また、自己啓発支援基金や大学支援費制度に関しては、例年数件の問合せをいただき支援に至るケースは極僅かという状況でもあり、利用普及に向けて学内周知を測っていききたいところです。さまざまな支援に関しては教職員の方々も巻き込みながら普及をしていきたいところです。

②校友会LINEの開設

例年送らせていただいている紙ベースでの案内は今年度もちまして終了とさせていただきます、原則ネット配信で行っていききたいと思っています。例外として卒業初年度の方々へは初回のみ広報誌を配布

予定であります。総会の告知やその他案内につきましては今後公式LINEでおこなっていきますので会員の皆様は是非ご登録いただければと思います。

③校友会ホームページの刷新

当ホームページが更新作業中の不手際で復旧ができなくなりましたので、次年度にかけて新しいホームページへ移行することとなりました。完成次第公式LINEや各種SNSより発信させていただきますのでご確認ください。

また、刷新するホームページより、より卒業生との交流や情報提供の機会となるようにOB、OG紹介に力を入れて参りますので、それぞれの分野でご活躍されている卒業生の方を自薦他薦は問いませんのでご紹介ください。

以上の内容に関して校友会役員一同で行って参りますのでよろしくお願ひいたします。

最後に、本年の大学祭は10月末に行われますが、在学生と教職員のみ限定開催となっているとのことで、次年度の開催される前に皆様へ周知がいきますよう広報誌の案内も早く行えるようにして参ります。

令和4年10月12日記



LINEの登録をお願いします!

大阪人間科学大学 校友会

LINE
公式アカウント



校友会



校友会について
お知らせや情報
をお届けします♪

@ohs_koyukai

広報誌WEB化のお知らせ

次回より現在の紙面からWEB上での掲載にいたします。卒業1年目の会員のみ紙面で発送予定です。HPやLINE等で発行のお知らせいたしますので、登録をよろしくお願ひいたします。またその他の案内等は郵送の場合もありますので、住所等変更ありましたらご連絡をお願いします。

6月26日総会を開催しました

正雀学舎にて、対面とオンラインを併用し開催いたしました。2年ぶりの対面開催に、井上学長にもご挨拶を頂くこともできまして、全議案承認となりました。ご出席頂いた会員の皆様、大学教職員の皆様ありがとうございました。（写真撮影時のみマスクを外しています。）



豊かな学生生活に向けた環境整備のために

令和4年7月、皆さまから薫英学園90周年ならびに大学開学20周年を記念して多額の寄附金をご寄贈いただきました。大学では、全学的な無線LAN（Wi-Fi）環境の整備のほか、学生の憩いや語らいの場となり、ときに学修を深め合う学修スペースとしても活用されるよう、ベンチやテーブルを設置する費用に充てさせていただきました。

無線LAN環境を整備することにより、これまでのご寄附を活用して整えた各種IT機器との相乗効果を図ったICT教育を推進させる環境が整いました。また、一体型ベンチテーブルや木製テーブルなどを各学舎の屋内外に設置することで、学生が勉学の疲れを癒しくつろぐだけでなく、授業外学修を促進させる学修スペースに欠かせないものとなっています。

これらの学内設備は、在学生のみならず、これから本学に入学する未来の学生にとっても、大阪人間科学大学での学生生活を豊かにするものであり、教職員一同心より感謝を申し上げます。大学としましては、充実した学生生活を送ることができるよう今後も学修環境の整備を進め、教職員一同で「学生の成長に本気」となり教育事業を進めてまいります。引き続き、ご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。（大学学生課）



自己啓発支援基金報告

令和3年度の自己啓発支援基金の実施に関しては社会福祉学科と健康心理学科それぞれ1名ずつ支援を実施しました。それぞれ卒業論文作成、資格取得のための受験費用に活用されました。まだまだ、学生からの申請も少なく先生方への周知も足りていない実情もありますので、活用をしてもらえよう周知をおこなっていきたいところです。もう一つ校友会が行っている支援として大学支援費に関して1件承認し報告があった内容を紹介しておきます。

大阪人間科学大学 人間科学部 社会福祉学科 萩原 昭広先生

【防災リテラシーの向上を目的としたプログラム開発の効果検証】

大学生の防災リテラシーを高めるには、防災に関する必要な知識とその知識を踏まえた実体験が重要であるとの考えから、心肺蘇生用の人体モデル、AEDトレーナー、三角巾などを活用した体験ワークを企画し、ゼミ生や有志学生を対象に授業や空き時間を活用して実施した。救急蘇生法を体験したゼミ生からは「心臓マッサージは思っていたよりも難しかった」「かなりの体力が必要だということがわかった」などの感想が挙がった。また、有事の際に避難所などで用いられる「段ボールベッド」を段ボールシートから寸法を取り、一から製作するという活動も学生を巻き込んで実施し、完成したベッドの寝心地を個々に確認し、体感を持った学びにつなげることができた。このような知識理解や体験を経て、個々の学生が防災に対する自分なりの見解を持ち、防災に対する意識が高まったのではないかと考える。昨年度から実施を検討していた小学生を対象とした防災に関する出前授業については、ようやく今年度は実施の見込みが経ったため、ゼミ生を中心に授業内容を検討し、準備を進めている。本研究において、本学の正規科目では開講されていない防災に関する取り組みを学生に導入することを試みた。この経験により、防災や災害支援に関心を持つ学生が増えてきたのは事実である。今後も今回の取り組みで得られた知見をさらに発展させていきたい。近年、大雨や台風、地震などの天災による被害が各地で頻発しており、日本のどの地域に住んでいても災害は起こりえると考えられる必要性が高まっている。他の地域で起きた災害を我がごとと捉え、それに対応した準備をいかにしておくべきかということが重要になってくる。このような学びを経た大学生が卒業後もその経験や知識を活かし、地域の一員として行動できるようになることが、今後重要になってくると考える。校友会よりご支援いただいたことに感謝の意を述べさせていただきます。ありがとうございました。



2021年度 決算

自 2021年 4月1日 至 2022年 3月31日

[収入の部]

(金額：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	備 考	
前年度繰越金	58,020,267	58,020,267		
会費	社会福祉学科	1,860,000	1,590,000	53名
	健康心理学科	1,500,000	2,430,000	81名
	子ども保育学科	1,950,000	1,620,000	54名
	医療福祉学科	900,000	1,200,000	介護17名、視能23名、合計40名
	医療心理学科	1,590,000	1,860,000	臨床38名、言語24名、合計62名
	理学療法学科	1,380,000	1,590,000	53名
	小計	9,180,000	10,290,000	2021年度卒業生 343名分
収入	寄付			
	雑収入		40	銀行利息
	小計		40	
合計	67,200,267	68,310,307		

[支出の部]

科 目	予 算 額	決 算 額	備 考	
事業費	卒業記念品費	1,000,000	639,006	2021年度卒業生分
	大学支援費	51,500,000	50,417,750	大学寄付5000万円学生支援など
	広報費	2,000,000	1,447,897	秋の広報誌広報活動費
	慶弔費	100,000	85,290	
	総会費	700,000	444,014	案内印刷、郵送代
	イベント運営費	300,000	0	学年同窓会など
	小計	55,600,000	53,033,957	
運営費	会議費	700,000	578,376	定例会等
	幹事会費	100,000	0	
	通信費	200,000	163,343	校友会ホームページ、校友会用携帯通信料など
	事務消耗品	1,000,000	532,305	事務用品・備品・消耗品等
	交通費	400,000	140,393	
小計	2,400,000	1,414,417		
予備費	500,000	0		
会費返金			退学者、除籍者への返金	
小計	58,500,000	54,448,374		
次年度繰越金	8,700,267	13,861,933		
合計	67,200,267	68,310,307		

2022年度 予算

自 2022年 4月1日 至 2023年 3月31日

[収入の部]

(金額：円)

科 目	予 算 額	備 考
前年度繰越金	13,861,933	2021年度
会費	12,360,000	30,000円×412名 2022年度4年次生
合計	26,221,933	

[支出の部]

科 目	予 算 額	備 考	
事業費	卒業記念品費	700,000	2022年度卒業生分
	大学支援費	2,500,000	
	広報費	1,500,000	広報誌、広報活動費
	慶弔費	100,000	退職記念品など
	総会費	700,000	懇親会、景品、案内印刷、郵送代
	イベント運営費	300,000	学年同窓会
	小計	5,800,000	
運営費	会議費	700,000	定例会など
	幹事会費	150,000	
	通信費	150,000	
	事務費	500,000	事務用品、備品・消耗品など
	交通費	400,000	
小計	1,900,000		
予備費	1,000,000		
小計	8,700,000		
次年度繰越金	17,521,933		
合計	26,221,933		

同窓会について

コロナ禍により9期生からの同窓会を中止にしております。
情勢を見ながら、いち早く開催できるよう検討していきます。

住所を変更した場合

- 卒業年度
- 卒業学科及びコースもしくは研究科
- 氏名(旧姓)
- 変更のあった点(氏名、住所等)

以上4点を明記の上、下記の方法でご連絡ください。



手紙でのご連絡

〒566-0012 大阪府摂津市庄屋1-12-13
大阪人間科学大学校友会 宛



メールでのご連絡

ohs_ko_yu_kai@kun.ohs.ac.jp



ホームページからのご連絡

http://ohs-koyukai.jp/

HPについて

HPが表示できず申し訳ございません。現在新しく設立中です。
Instagramも随時更新しておりますのでチェックしてください。



OHS_KOYUKAI

編集後記

新型コロナウイルスにおける生活から、以前の日常に少しずつつですが戻っているような感覚も増えてきたのかなと思います。役員は毎月オンライン会議を行い、大学支援や今の生活の中で会員に対して何が出来るのか模索しています。SNS等が主流になった時代に沿うように、またSDGsに少しでも貢献できるよう、WEB上での広報誌や情報発信を目指していきたいと思っております。今までよりも身近に校友会を感じてもらえるように頑張りますので、ぜひ今後の動きにもご注目ください。



(2022年11月吉日 中西)

2022年12月発行

学生表彰

優秀な成績を修めた学生に贈られる、学生表彰式に出席しました。副賞を贈呈させて頂きました。これからの益々のご活躍を楽しみにしています。女子バスケットボール部には副賞と、賞状額を贈呈させていただきました。全国大会での活躍も応援しています。



キャリアセンター課



卒業生の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。お元気で活躍のことと思います。大阪人間科学大学は、今年4月の卒業生が第18期生となりました。皆さまが様々な分野でご活躍されていること、本当に嬉しく思います。17期生の就職率は97%となりました。本年度も新型コロナウイルス禍で就職活動が制限されたにも関わらず、例年通り高い就職率となりました。

コロナ禍であっても「大阪人間科学大学の学生をぜひご紹介いただきたい」とのお声を頂戴いたしますが、これはひとえに卒業生に皆様がそれぞれの進路でご活躍されているからこそその評価だと思えます。これからもご活躍され、後輩たちのよき道標となっただけいたら幸いです。学生にとって最も有用な情報は卒業生の生の声です。職場の働きやすさや将来の展望、また「実際のところは〇〇です」といった情報を頂けると、学生の進路選択の助けとなるだけでなく、職場とのミスマッチを防ぐこともできます。

上記の通り、キャリアセンター課にとしましては、卒業生の皆さまはとても頼りになる存在です。求人情報、現場の生の声や実習の受け入れ情報など、ご提供いただけましたら幸いです。

(キャリアセンター課：TEL：06-6381-3456、MAIL：career@kun.ohs.ac.jp)

最後に、毎年お願いしておりますが、卒業生の皆さまに「就業状況アンケート」を実施しております。お送りいただいた内容は、在学生の就職支援に活かしております。先ほどもお願いしましたが、皆さまから頂戴する現場の生の声は貴重な情報となります。お手数ではございますが、ご協力よろしくお願いいたします。

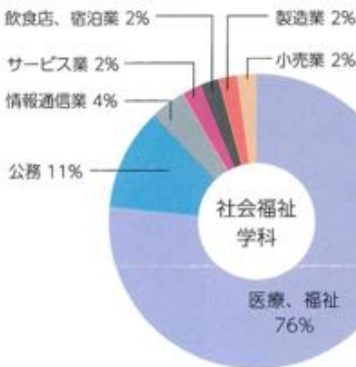
(キャリアセンター課 菅原 大輔)

「就業状況アンケート」



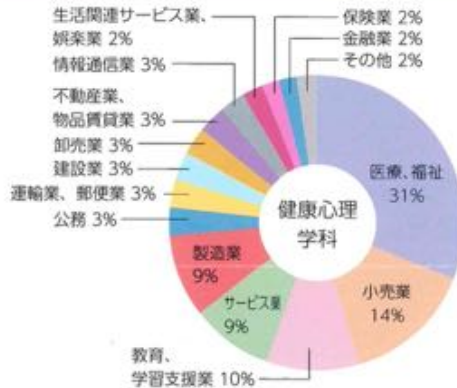
ご協力
よろしくお願いいたします

学科・専攻別業種別就職状況



医療福祉学科 介護福祉専攻

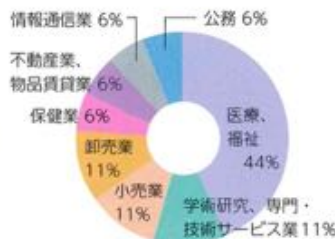
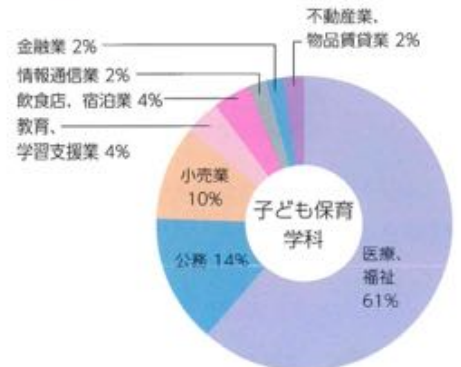
医療福祉学科 視能訓練専攻



医療心理学科 臨床発達心理専攻

医療心理学科 言語聴覚専攻

理学療法学科



国家試験

各学科・専攻で取得可能な国家試験について、令和3年度（令和4年3月卒業）卒業生も懸命に努力し、結果を残すことができました。

各学科において学生たちは意欲的に勉強に取り組んでいます。これからも皆様のご支援を力にし、合格に向けて取り組んでまいります。

